

2023 な な さ と

㊟るほど ㊟っとく ㊟あ ㊟りくむぞ！やって伸びる七里っ子！



R5. 11. 10 (金)
第48号
文責：校長 川添
七里小学校

みんなが光った最高のステージ♪

昨日、4年ぶりに窪川地区小中学校連合音楽祭が開催されました。会場でお聴きくださった方から、「子どもたちの歌声と一生懸命がんばる姿に感動しました！」「聴き手を惹

きつける素敵な演出でしたね！」と、たくさん褒めていただきました。

ステージから降りてきた時の達成感に

満ちたキラキラの笑

顔！練習の成果をたくさんのお客さんの前で堂々と発揮できたという満足感と高揚感をみんなで共有できた最高の時間と空間になりました。

当日、体調不良等で参加できなかった人もいましたが、子どもたちの中には、45人みんなの力が結集して生まれた発表だという思いがあったと思います。

今回の音楽祭では、中学生を含む他校の素晴らしい演奏も鑑賞できました。真剣に耳を傾け、惜しみない拍手を送る七里っ子たちの姿を見て、マナーも含めいい学習の機会になったなと感じたことでした。

【後日ケーブルTVでの放映もあると思います。お楽しみに～♪】



音楽祭のふいかえいより (いち早く4年生から届きました！)

♪音楽祭が始まって少したつと、自分たちの番がやってきました。ステージに立つと、会場みんなにじーっと見つめられているような気がして、きんちょうしました。

でも、歌い始めると、自分の好きな歌をみんなに聞いてもらえると思ってふいに楽しくなってきました。その気分を大事にして、「きみをのせて」まで歌い切りました。

でも、ステージをおりるときに、なぜかきんちょうの気持ちがもどってきて、心ぞうがバクバクしました。無事に終わってよかったです。(4年 横山 葵)

♪発表する前は、きんちょうやはすかしさがなくて、楽しみやわくわくという気持ちでした。でも、ステージに立ったしゅんかん、客席に人がいっぱいいたのできんちょうしました。とてもやばかったです。

そして、歌い終わると、きんちょうから何かをやり切ってすっきりしたというような気持ちになったので、不思議だなと思いました。特にきんちょうしたのは、「こきりこぶし」の「よいしょ」というかけ声でした。(4年 藤澤 つむぎ)

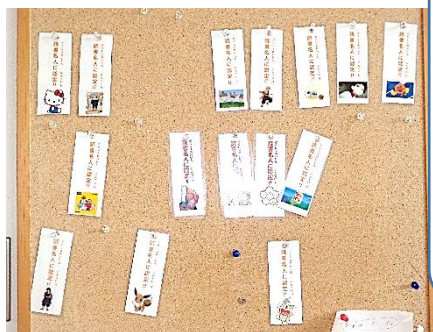
図書館大盛況！ 大忙しの図書委員さん

「読書の秋」に学校図書館の利用者を増やそうと、図書委員会が始めたしおりのプレゼント付きスタンプラリー！

図書バックを手に、「まだ図書の放送が始まらんかな？」と教室で待っていた1年生と一緒に図書館に行くと、次々に子どもたちがやってきて、あっという間に行列ができました。



「ヤッター！スタンプが5個たまったき、しおりがもらえる！」という声が上がると、図書委員の日さんが、ていねいに希望のしおりにリボンを付けて手渡していました。大人気のこの取り組みは、2学期いっぱい継続されそうです！



目線の先にはいろいろなキャラクターが印刷されたたくさんの手作りしおり・・・希望の一つを選んで注文！



「はい、どうぞ！」としおりが手渡されると、席に座り、もらったしおりをうれしそうに眺めていました。